

令和5年度 かほく市立高松小学校 学校評価計画

重点目標	具体的取組 ★かほく市教育重点項目と関わる項目	担当	現状	評価の観点 (評価者の観点)	実現状況の達成度判断基準	評定		
1 確かな学力と体力の育成	① 学習規律 学習規律の徹底を図る。 ◇正しい姿勢、ベル学の徹底 ◇ほめと励まし ◇規律の意味の指導	生徒指導 教務	学習ルールの徹底が必要である。	満足度指標	ほめと励ましを適切に用いて学習規律を指導しているか。(低学年) 規律の意味を指導している。(高学年)	教師アンケートによる肯定的割合が A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満	教師	
				努力指標	学習のきまりを守って学習していますか。	児童アンケートによる肯定的割合が A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満	児童	
	② 授業力・指導力	授業力・指導力の向上★ ◇児童が達成感をもつ授業の構築 ◇個別指導の充実 ◇主体的に学習に取り組み、深めるための授業づくり	研究 教務	教材研究を深め、児童が「わかる・できる」といった達成感のある授業を構築する必要がある。	努力指標	学習における一人一人の様子を見取り、対処しているか。	教師アンケートによる肯定的割合が A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満	教師
					満足度指標	お子様は、学校の授業がわかりやすいと言っていますか。	保護者アンケートによる肯定的割合が A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満	保護者
					満足度指標	授業は分かりやすいですか。	児童アンケートによる肯定的割合が A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満	児童
	③ 学校研究	授業力・指導力の向上★ ◇全員が理解できるための工夫 ◇再試行させるための工夫 ◇思いを伝え合うことの重視(カリマネの柱)	研究 生徒指導	研究の重点について共通実践に努める必要がある。	努力指標	全員が理解できるための工夫や、児童の再思考につながる効果的な発問を工夫しているか。	教師アンケートによる肯定的割合が A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満	教師
					満足度指標	授業中や休み時間に自分の思いを伝えることができていますか？	児童アンケートによる肯定的割合が A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満	児童
	④ ICTの活用	ICTの活用 ◇一人一台タブレットの効果的な活用	情報担当	情報活用能力の育成が必要である。	努力指標	一人一台のタブレット端末を授業で効果的に活用しようとしているか。	教師アンケートによる肯定的割合が A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満	教師
					満足度指標	タブレットを学習に役立てていますか。	児童アンケートによる肯定的割合が A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満	児童
	⑤ 学びの土台	学びの土台作り ◇基礎基本の定着(話す聴く書く) ◇言語活動の充実(条件作文、読み取り新聞)	情報担当	基本的な学習内容の定着に差があり、その定着に努める必要がある。	努力指標	学びの土台としての共通実践に取り組んでいるか。	教師アンケートによる肯定的割合が A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満	教師
					努力指標	「高松っ子の話し方・聴き方」ができていますか。	児童アンケートによる肯定的割合が A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満	児童
	⑥ 体力・運動能力	体力・運動能力の向上 ◇体力づくり1校1プラン ◇かけ足・なわとび運動 ◇全校外遊びタイム	体育担当 特活	児童の健康づくりのため、日常的な指導や保健・学活の授業の充実が必要である。外遊びも含めた1校1プラン等の全校的な取組を更に充実していく必要がある。	努力指標	1校1プランを意識した運動を授業等で取り組んでいるか。	教師アンケートによる肯定的割合が A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満	教師
					努力指標	体を動かす遊びや運動をしていますか。	児童アンケートによる肯定的割合が A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満	児童
					努力指標	児童が楽しく運動できるよう活動を工夫して指導しているか。	教師アンケートによる肯定的割合が A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満	教師

2	⑦ 挨拶・表現 挨拶・表現 ◇場に応じたコミュニケーション (家庭・地域・学校)	生徒指導	人間関係づくりの基本であるあいさつを学校内外で進めていく必要がある。	満足度指標	児童は場に応じた挨拶を行っているか。	教師アンケートによる肯定的割合が A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満	教師			
				満足度指標	お子様は、ご家庭や地域で、自分からあいさつをしていますか。	保護者アンケートによる肯定的割合が A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満	保護者			
				努力指標	学校や家庭や地域で「あいさつ」をしていますか。	児童アンケートによる肯定的割合が A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満	児童			
心 の 教 育 の 推 進	⑧ 道徳教育 道徳教育の充実 ◇道徳授業の改善	道徳推進	道徳的実践力を身に付けるために道徳の授業を充実していく必要がある。	努力指標	考え、議論する道徳授業に向け、中心発問を吟味しているか。	教師アンケートによる肯定的割合が A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満	教師			
				⑨ 特別支援教育 特別支援教育の充実★ ◇共通理解と対応 ◇保護者・外部機関との連携	特別支援コーディネーター	特別支援教育の理解と児童のニーズに合った対応が必要である。	努力指標	支援を必要とする児童のニーズを共通理解し、全職員で対応しているか。	教師アンケートによる肯定的割合が A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満	教師
				3	いじめ、不登校、問題行動等の未然防止・早期対応	⑩ 生徒指導3機能 生徒指導3機能を生かした指導★ ◇一人一人を大切にする学級経営 ◇自己肯定感を高める活動の推進 (いいとこ見つけ)	研究 生徒指導	児童一人一人のよさを引き出し、よりよい人間関係を構築し、自己肯定感を高める必要がある。	努力指標	児童の思いに寄り添う指導を心がけているか。
満足度指標	学校(担任等)はいろいろな事を相談しやすいですか。	保護者アンケートによる肯定的割合が A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満	保護者							
満足度指標	自分にはよいところがあると思いますか。(市共通児⑥)	児童アンケートによる肯定的割合が A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満	児童							
いじめ、不登校、問題行動等の未然防止・早期対応	⑪ いじめ対策 いじめの未然防止早期対応★ ◇いじめに関する認識と情報収集 (いじめアンケート、個人面談) ◇いじめ対策チームの機能化	生徒指導	一人一人の児童を確実に把握し、更にきめ細かな支援が必要である。	努力指標	日頃から児童の変化を見取り適切に対応しているか。	教師アンケートによる肯定的割合が A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満	教師			
				満足度指標	学校における、いじめの未然防止や早期発見のための取組が伝わってきますか。(市共通保⑦)	保護者アンケートによる肯定的割合が A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満	保護者			
				成果指標	いじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか。(市共通児⑦)	児童アンケートによる肯定的割合が A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満	児童			
				成果指標	いじめ対策チームが迅速かつ組織的に機能しているか。	教師アンケートによる肯定的割合が A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満	教師			
いじめ、不登校、問題行動等の未然防止・早期対応	⑫ 不登校対策 不登校等への対応★ ◇共通理解 ◇カウンセリングマインド	生徒指導 学年	児童の困り感に寄り添う姿勢をより一層心掛ける必要がある。	努力指標	日頃から友達関係に目を配り、トラブル等の未然防止、早期対応に努めているか。	教師アンケートによる肯定的割合が A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満	教師			
				努力指標	保護者への連絡を密にし、誠実に対応しているか。	教師アンケートによる肯定的割合が A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満	教師			
				満足度指標	お子様は、学校へ行くのが楽しいと言っていますか。(市共通保①)	保護者アンケートによる肯定的割合が A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満	保護者			
				満足度指標	学校へ行くのは楽しいですか。(市共通児①)	児童アンケートによる肯定的割合が A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満	児童			

4	家庭・地域との連携	⑬ 学習習慣・生活習慣 学習習慣、生活習慣の定着 ◇家庭学習の習慣化 ◇基本的生活習慣の定着 ◇メディア利用の自制	教務 研究 生徒指導	児童の学習習慣を確立すると共に、生活習慣を整える必要がある。	成果指標	学年に応じた家庭学習の時間（学年×10分）が定着しているか。	教師アンケートによる肯定的割合が A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満	教師
					満足度指標	お子様は、自分で計画を立てて勉強していますか。（市共通保④）	保護者アンケートによる肯定的割合が A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満	保護者
					成果指標	自分で計画を立てて勉強していますか。（市共通児④）	児童アンケートによる肯定的割合が A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満	児童
					成果指標	いつも何時頃寝ていますか。	10時までに寝る割合が A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満	児童
					成果指標	お子様は1日（平日）に平均してどのくらいメール・ネット（ライン・ゲーム・動画・インスタグラム・フェイスブック・ツイッターなど）をしていますか。（市共通保⑤）	2時間未満の割合が A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満	保護者
		⑬ 生活習慣	学習習慣、生活習慣の定着 ◇基本的生活習慣の定着 ◇メディア利用の自制	教務 生徒指導	児童の生活習慣を整える必要がある。	成果指標	1日（平日）に平均してどのくらいメール・ネット（ライン・ゲーム・動画・インスタグラム・フェイスブック・ツイッターなど）をしていますか。（市共通児⑤）	2時間未満の割合が A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満
5	教職員の働き方改革	⑭ 地域連携 コミュニティ・スクールの充実 ◇外部講師・地域人材の活用 ◇歴史、自然、文化、人の教材化	教務 担任 教頭	地域社会に関心をもち、地域についての理解や愛着を深める必要がある。	努力指標	地域の資源（人、自然、文化、歴史）を活用した活動や授業を行っているか。	教師アンケートによる肯定的割合が A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満	教師
					成果指標	挨拶、通学の安全等の取組において地域と連携できているか。	教師アンケートによる肯定的割合が A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満	教師
5	教職員の働き方改革	⑮ 業務改善 行事、会議、業務等の精選・改善 ◇効率化に向けた改善	教務 教頭	行事の精選、会議の効率化になお一層努める必要がある。	努力指標	それぞれの学年や、校務分掌において、精選・効率化に向けて提案を行っているか。	教師アンケートによる肯定的割合が A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満	教師
					努力指標	学校コーディネーターや業務支援員を活用して多忙化改善に努めているか。	教師アンケートによる肯定的割合が A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満	教師
		⑯ 意識改革 ◇日々の勤務における意識化	教務 教頭	教職員個々が意識的に取り組む必要がある。	成果指標	定時退校日（水曜日）、退校時刻の上限（19時30分）の取組を守っているか。	教師アンケートによる肯定的割合が A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満	教師
<p><評価者> 1 保護者の評価（保護者→学校・児童・保護者） 2 児童の評価（児童→児童・教師） 3 教師の教育活動評価（教師→学校）</p> <p><判定基準> 児童・保護者・教師の3者評価の肯定的A+B評価の割合が、90%以上がA、80%以上がB、70%以上がC、70%未満がD（A+B評価が90%未満の場合及びA評価の推移を重視して、取組の改善を行う。）</p>								

